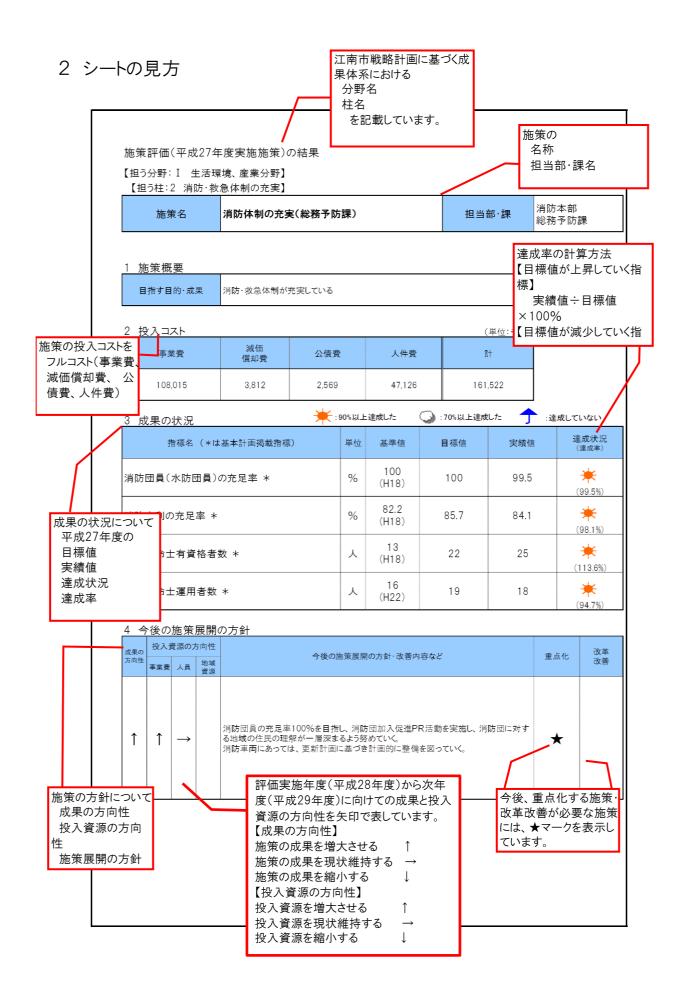
# 平成 27 年度 施策評価の結果 【V 経営、企画分野】

江 南 市



全ての事務事業の 投入コスト 評価結果 今後の方向性 を記載しています

平成28年度から平 成 29年度に向けた方向 性を示しています。

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果																	
古双古米		主要施	E .			スト(千円)			評価結果				今後の方向性				
	事務事業		事業費	減価償却費	公債費	人件費	Ħ	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	職員管理事務		296	17	2	1,249	1,564	有り	<b>→</b>	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
2	消防学校等入校事業		2,885	23	20	1,545	4,473	有り	<b>→</b>	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
3	救急救命士養成事業		1,967	17	13	1,216	3,213	有り	<b>→</b>	В	А	А	継続	<b>†</b>	<b>†</b>	•	
4	職場環境形成事業		21	23	0	1,545	1,589	有り	<b>→</b>	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>†</b>		
		(	\$	<b>%</b>	<b>%</b>		8	$\mathbb{R}$	$\bigvee$	$\gg$	$\sim$	$\langle\!\langle$	<b>%</b>	$\mathcal{Y}$	$\gg$	$\sim$	$\nearrow$
14	消防車両更新等事業		0	374	0	2,761	3,135	有り	<b>→</b>	В	А	Α	継続	<b>→</b>	1	•	
15	消防団充実強化事業		2,353	40	16	2,988	5,397	有り	<b>→</b>	А	А	Α	継続	1	1		
16	施設等整備事業		0	1,017	0	4,869	5,886	有り	<b>→</b>	В	А	Α	完了	<b>→</b>	<b>→</b>		
17	消防救急デジタル無線受令 機等更新事業		2,376	374	16	2,761	5,527	有り	<b>→</b>	В	А	Α	完了	<b>→</b>	<b>→</b>		
18	消防庁舎等施設改修事業		2,376	428	16	3,090	5,910	有り	<b>→</b>	В	А	А	完了	<b>→</b>	<b>→</b>		
19	消防車両整備保全事業		10,220	267	70	2,330	12,887	有り	<b>→</b>	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
20	消防機械器具技術指導事 業		0	86	0	755	841	有り	<b>→</b>	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
21	消防機械器具研究、改良 事業		0	86	0	755	841	有り	<b>→</b>	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		

#### 投入コストについて

減価償却費	江南市が所有する建物等の償却資産を、定額法に基づき減価償却し、各事業ごとの人工により按分して算出しています。
公債費	市が借り入れた地方債の償還利子のうち、特定地方債についてはその目的に対応した事務事業に割り振り、特定目的でない地方債については各事務事業の一般財源の額を基準として全ての事務事業に振り分けて算出しています。
人件費	各事務事業にかかる「人工」に職員の平均給与と退職給与引当金繰入を乗じ て算出しています。

#### 評価結果について

ニーズ	↑:増大 →:現状維持 ↓:縮小
達成度 (事業の活動量やサービス 量の実施状況から判定)	A:大幅に達成している(目標を上回る成果があがっている) B:達成している(概ね目標どおり達成している) C:達成していない(目標を下回る成果しかあがっていない)
効率性	A:高い(改善の余地はほとんどない) B:普通(改善の余地は少ない) C:低い(改善の余地は大きい)

#### 今後の方向性について

有効性(施策への貢献度)	A:非常に有効 B:ある程度有効 C:有効でない
方向性(今後の事業展開)	継続 休止 廃止·中止 完了
成果	↑:増大 →:現状維持 ↓:縮小
投入資源	↑:増大 →:現状維持 ↓:縮小
重点化	●:重点化する
改革改善	●:改革改善する

【担う分野: V 経営、企画分野】 【担う柱:1 地域協働の推進】

施策名 地域協働の促進	担当部·課	市長政策室 地方創生推進課
-------------	-------	------------------

※(旧)地域協働課

## 1 施策概要

|--|

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
67,127	1,443	340	15,818	84,728

## 3 成果の状況

 :90%以上達成した
・30/10以上注放した

指標名(*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
ボランティア団体及びNPOの数 *	団体	105 (H18)	180	154	(85.6%)
アダプト制度の登録割合 *	%	0.67 (H18)	1.1	0.79	(71.8%)
認可された地縁団体の組織数 *	団体	33 (H18)	50	41	(82.0%)
公募型協働支援補助事業採択団体数	団体	— (H18)	8	5	(62.5%)

	/ 12		$\mathcal{L}_{\mathcal{L}_{\mathcal{L}_{\mathcal{L}_{\mathcal{L}}}}}$	刊 ♥ ノノリ 並		
成果	カー	資源の	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向	事業領	事業費 人員 地域資源		7 夜の肥果成開の刀頭「吸音的台湾C	里点化	改善
	·   ↓	<b>→</b>	<b>→</b>	NPO・ボランティア団体やアダプト団体は、協働型社会の構築に必要なことから、NPO・ボランティア団体の情報発信や、アダプトプログラムのPRをし、参加を増やしていく。区・町内会からの認可地縁団体の設立認可申請や団体規約の変更申請の折には、法令に沿った規約施行を指導していく。公募型協働支援補助事業については、協働型社会を進める重要な一事業であり、制度の見直しを行いながら、市民活動団体等へのPRを充実していく。		

	事務事業		車務車業		車改車業			投入:	コスト(=	千円)			評価	結果			4	後の	方向性	<b>±</b>	
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善				
1	NPO・ボランティア活動推 進事業		633	312	4	2,934	3,883	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>						
2	市民協働推進事業		382	234	3	2,336	2,955	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	$\rightarrow$	$\rightarrow$						
3	公募型協働支援補助事 業		581	117	4	1,216	1,918	有り	1	С	В	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>						
4	ふるさと寄附事業		15,714	156	26	1,817	17,713	有り	1	В	В	Α	継続	$\rightarrow$	$\rightarrow$						
5	地域活性化事業		4	234	0	2,879	3,117	有り	1	В	Α	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>						
6	地域団体支援事業		23,431	195	151	2,352	26,129	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>						
7	地域情報センター管理運 営事業		10,755	156	71	1,722	12,704	有り	$\rightarrow$	В	А	Α	継続	<b>→</b>	1						
8	地域情報センター耐震補 強等事業		15,627	39	81	562	16,309	有り	$\rightarrow$	В	А	Α	完了	<b>→</b>	$\rightarrow$						

【担う分野: V 経営、企画分野】 【担う柱:1 地域協働の推進】

施策名	地域情報の共有化	担当部·課	市長政策室 地方創生推進課
•			VIII COLL IN IT IN IT

※(旧)地域協働課

## 1 施策概要

目指す目的・成果	地域内の情報を共有し、市政に理解と関心を深めている
----------	---------------------------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
19,155	913	113	21,650	41,831

## 3 成果の状況

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市ホームページのアクセス件数 *	件	309,105 (H18)	588,000	548,969	(93.4%)
広報を読んでいる市民の割合 *	%	86.3 (H19)	89.5		_
「市長への手紙」の投書件数 *	件	268 (H18)	470	342	(72.8%)

成果の 方向性			方向性地域	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	資源			
$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	簡易でわかりやすい本文を作成し、写真、イラストを効果的に使い見やすく親しみやすいに広報紙にする。 「江南市マスコットキャラクター藤花ちゃん」を活用し、江南市の「魅力」や観光名所、イベントなどを積極的にPRする。 SNS等インターネットの各種サービスを利用した効率的な情報発信の方法や市ホームページをよりよくするための調査・研究を行う。市民の声を市長が直接聞く機会「タウンミーティング」を継続し、市政運営に反映させる。 江南市の魅力を再発見し、内容を整理する事で「江南市シティプロモーションビジョン」を策定し、それに基づいた江南市の総合的シティセールスを推進させる。	*	

	事務事業		事務事業		車茲車業		<del>- 1</del> 1 1 1		コスト(=				評価	結果			4	後の	方向性	ŧ	
			事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革 改善				
1	広報紙発行事業		16,173	297	98	7,206	23,774	有り	$\rightarrow$	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>						
2	市政情報提供事業		264	36	2	939	1,241	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>						
3	市勢要覧作成事業		0	9	0	231	240	有り	$\downarrow$	В	А	А	完了	1	<b>→</b>						
4	報道機関連絡事業		0	83	0	2,668	2,751	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>						
5	江南市PR事業		623	209	3	3,439	4,274	有り	1	А	В	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>	•					
6	ホームページ運営事業		2,027	178	10	4,090	6,305	有り	1	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>						
7	広聴事業		60	74	0	2,278	2,412	有り	$\rightarrow$	С	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>						
8	タウンミーティング事業		8	27	0	799	834	無し	1	Α	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>	•					

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:2 戦略的な行政経営の推進】

	施策名	中長期的な政策立案の推進	担当部·課	市長政策室 地方創生推進課 秘書政策課
--	-----	--------------	-------	---------------------------

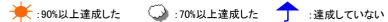
## 1 施策概要

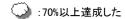
目指す目的・成果
----------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
127,117	846	802	18,433	147,198

## 3 成果の状況





指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
江南市戦略計画に関する住民説明会の参加人数 *	人	1,456 (H17)	_	_	_
広域行政事業数 *	事業	8 (H18)	12	9	(75.0%)
政策会議に付議した案件数 *	件	31 (H24)	1	46	(148.3%)
グループ制が適切に機能していると感じる組織 の数	課	8 (H20)	23	14	(60.9%)

	成果の 5向性	投入資	資源のプ	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
).	) IFJ II	事業費	人員	地域 資源			以苦
	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	市を取り巻く社会経済情勢の変化や複雑・多様化する行政ニーズに対応していくため、総合的、中期的な視点に立った、新たなまちづくりの目標とその実現方策を示す、次期総合計画を策定する。 今後、市が保有する公共施設が一斉に更新時期を迎えるにあたり、コスト縮減と資産の利活用を図るため、効果的・効率的な公共施設の再配置計画を策定する。	*	

	事務事業		<b>車</b>		車級車業		車双車坐		車双車業		<b>車</b>			投入	コスト(=	千円)			評価	i結果			4	後の	方向性	ŧ	
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善										
1	地方版総合戦略等策定 事業 (地)		9,952	133	0	3,150	13,235	有り	1	А	А	А	完了	1	<b>→</b>												
2	政策決定支援事業(秘)		489	475	3	10,377	11,344	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>												
3	地方分権推進事業(地)		0	6	0	123	129	有り	$\rightarrow$	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>												
4	第6次総合計画策定事業(秘)	-	5,832	119	40	2,447	8,438	有り	1	А	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>	•											
5	公共施設整備事業基金 管理事業 (秘)		100,025	6	685	118	100,834	有り	$\rightarrow$	В	А	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>												
6	地域連携事業(地)		19	18	0	357	394	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>												
7	公共施設等総合管理計画策定事業(秘)		10,800			1,861	,	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	$\rightarrow$	$\rightarrow$												

<sup>※(</sup>地)は地方創生推進課、(秘)は秘書政策課が所管する事務事業

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:2 戦略的な行政経営の推進】

施策名	人材育成と適正な人事(職員)管理及びトップマ ネジメント機能の充実	担当部·課	市長政策室 秘書政策課
-----	--------------------------------------	-------	----------------

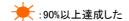
## 1 施策概要

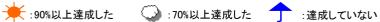
職員自ら資質の向上を図り、政策形成とマネジメント能力をもった職員が育っている 目指す目的・成果

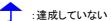
2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計		
27,388	2,051	187	48,576	78,202		

## 3 成果の状況







指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
政策形成とマネジメント能力をもった職員を育てる研修などの職員一人当たり平均受講回数 *	□	0.9 (H18)	1.6	1.42	(88.8%)
自己啓発をしている職員の割合 *	%	33.6 (H18)	50.0	50.6	<del>**</del> (101.2%)
成果目標を意識して、仕事に取り組んだり、業務 の改善を心がけている職員の割合 *	%	69.0 (H18)	90.0	79.7	(88.6%)

	/ IX *	77.0	1,12			
成果の		資源のプ	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向性	事業費	人員	地域 資源			改善
$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$		職員の能力に応じた研修を、効果的に実施する。また、職員同士のコミュニケーションが活発で、職場の一体感が高まり、ともに成長していく職場風土づくりに努める。 人材育成を進め、職員がより自らの資質の向上に努められるよう新たな研修等の実施や現行の研修の充実を図り、これまで以上に職員が意欲と誇りをもって職務遂行ができるよう調査研究を行う。		

	<b>心東の美境于校と</b> は	<u>ر</u> ه.	ディカラ	F * V.	ולף נע	小口木											
	事務事業	主要施		投入:	コスト(=	千円)		評価結果				今後の方向性					
	<b>学</b> 物学来		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革 改善
1	人材育成事業	-	5,069	208	35	4,378	9,690	有り	1	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
2	人事管理事業		4,355	460	30	10,670	15,515	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
3	給与管理事業		4,297	386	29	8,882	13,594	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
4	福利厚生事業		7,435	59	51	1,195	8,740	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
5	安全衛生管理事業		1,220	30	8	606	1,864	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>†</b>	<b>→</b>		
6	共済事務受託事業		1,717	15	12	301	2,045	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	$\rightarrow$		
7	インターンシップ事業		0	15	0	296	311	無し	$\rightarrow$	В	А	Α	継続	<b>↑</b>	$\rightarrow$		
8	市長会関係事業		1,505	163	10	4,594	6,272	有り	$\rightarrow$	В	А	Α	継続	1	$\rightarrow$		
9	褒賞·表彰関係事業		288	148	2	3,492	3,930	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	$\rightarrow$		
10	秘書·渉外関係事業		1,502	478	10	11,855	13,845	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>†</b>	<b>→</b>		
1	幹部会等事業		0	89	0	2,307	2,396	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:3 戦略的な行政経営の推進】

施策名	効率的・計画的な行政経営の推進	担当部·課	総務部 行政経営課
-----	-----------------	-------	--------------

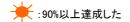
## 1 施策概要

目指す目的・成果	市役所の簡素化・効率化が図られている。

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計		
2,310	433	15	9,884	12,642		

# 3 成果の状況



$\bigcirc$	:70%以上達成した
------------	------------

Т	:達成していない

指標名(*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
事務事業が改善された割合 *	%	65.2 (H18)	100.0	90.0	(90.0%)

成果の		資源のプ	方向性		重点化	改革
方向性	事業費 人員 地域 資源 より質の高い行政サービスの提供と持続可能な行財政基盤を確立するため、 続して市民参加型の行政事業レビューを実施し事業の見直しを図るとともに、	里从化	改善			
<b>→</b>	$\rightarrow$	<b>→</b>		より質の高い行政サービスの提供と持続可能な行財政基盤を確立するため、継続して市民参加型の行政事業レビューを実施し事業の見直しを図るとともに、行政評価のしくみやまちづくり会議を通してPDCAのマネジメントサイクルの確立を図る。	*	*

	事務事業			投入:	コスト(=	千円)			評価	結果			4	後の	方向性	ŧ	
争務争業		施策	事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	行政経営推進事業		2,239	311	15	7,003	9,568	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
2	行政改革推進事業		71	122	0	2,881	3,074	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>	•	•

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:3 戦略的な行政経営の推進】

施策名	計画的で健全な財政運営の推進	担当部·課	総務部 行政経営課
-----	----------------	-------	--------------

## 1 施策概要

目指す目的・成果	計画的で健全な財政運営が行われている
----------	--------------------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
704,009	1,274	4,778	28,248	738,309

## 3 成果の状況

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
経常収支比率(単年度)*	%	86.0 (H18)	80.0	83.8	<del>**</del> (95.5%)
実質公債費比率(前3年度平均)*	%	10.1 (H18)	7.0	4.2	<del>**</del> (166.7%)
財政力指数(単年度) *	-	0.91 (H19)	0.86	0.81	(94.2%)

	<i>,</i> ,,	. ,,	1/2/1/	1] ~ > > 1 = -		
成果の	カー・・	資源のプ	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向们	事業費	人員	7 後の爬界版開の刀頭 * 収普的合体C	里从心	改善	
	<b>→</b>	$\rightarrow$	$\rightarrow$	経常収支比率(単年度)は、少子高齢化への対応等、義務的経費の増加が予測される中で、歳出の一層の削減と歳入の確保及び、限られた経営資源を効率的かつ効果的に活用し、経常経費の削減に努める。 実質公債費比率(前3年度平均)は、今後、多大な費用を要する布袋駅付近鉄道高架化整備事業、公共施設の更新などにより、比率の上昇が見込まれるため、交付税算入など財政措置のある市債の借入を行い、収支のバランスの取れた、持続可能で健全な財政運営を推進していく。 財政力指数(単年度) は、当市の努力の及ばない国の施策や財政措置にも左右されるが、健全な財政運営を推進し、国・県に頼らない自立可能な行財政基盤の確立をめざす。		

<u> </u>	事務事業				フスト(=	スト(千円)		評価結果			今後の方向性						
			事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	地方交付税算定事業		13	104	0	2,387	2,504	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
2	予算編成事業		454	715	3	15,777	16,949	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
3	決算見込額作成事業		0	15	0	321	336	有り	$\rightarrow$	В	А	A	継続	1	<b>→</b>		
4	財政状況公表事業		0	15	0	304	319	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	$\rightarrow$		
5	地方公会計推進事業		3,240	98	22	2,203	5,563	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
6	財政調整基金管理事業		699,759	12	4,749	237	704,757	有り	$\rightarrow$	В	Α	А	継続	1	$\rightarrow$		
7	市債管理事業		260	9	2	177	448	有り	$\rightarrow$	В	А	A	継続	1	<b>→</b>		
8	一時借入金管理事業		0	3	0	59	62	有り	$\rightarrow$	А	А	А	継続	1	<b>→</b>		
9	起債事業		12	113	0	2,529	2,654	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
10	決算関係調査事業		271	190	2	4,254	4,717	有り	$\rightarrow$	Α	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:4 公平かつ適正な課税・収納】

施策名	公平かつ適正な賦課		総務部 税務課
-----	-----------	--	------------

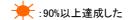
## 1 施策概要

目指す目的・成果	市民は、公平かつ適正な課税がされていると感じている
----------	---------------------------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	
54,136	6,794	153	141,909	202,992	

# 3 成果の状況



$\bigcirc$	:70%以上達成した
------------	------------

:達成していない

指標名(*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
返戻納付書の件数 *	件	10 (H19)	2	8	(25.0%)

				1) = > / ) = 1			
成果の	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革	
方向性	事業費	事業費 人員 資源 学後の施束展開の方針・改善内容なと 資源					
$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$		各種の税制改正やマイナンバー制度の対応に向けたシステム改修を実施したが、システムの検証や運用に伴う事務の見直しなどが必要となっている。また、今後も年金特徴継続に向けたシステム改修や統合型GIS導入に伴うシステムの効率的運用も必要となっている。賦課に当たっては引き続き、課税資料、課税客体の正確な把握に努め、チェック機能の充実を図り適正な課税を実施する。そのために、職員研修の一層の充実を図り、市税全体に対する税務職員の専門性を高めることにより、市民に対する説明責任を果たすと伴に、税に対する理解と信頼性を高めていく。			

O Ji	事務事業		主 投入コスト(千円) 事務事業 施 はおま はおまま						評価	結果		今後の方向性					
			事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	軽自動車税賦課事業		2,845	208	19	4,402	7,474	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
2	たばこ税等賦課事業		16	15	0	296	327	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
3	原付自転車等標識交付 事業		83	30	1	591	705	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
4	個人賦課事業		27,850	2,257	0	50,990	81,097	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
5	軽自動車税システム改修 等事業		583	89	4	1,774	2,450	有り	$\downarrow$	В	А	А	完了	<b>→</b>	$\rightarrow$		
6	住民税システム改修事業		1,296	15	0	296	1,607	有り	$\rightarrow$	В	А	А	完了	1	<b>↓</b>		
7	課税状況調等作成事業		0	15	0	296	311	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
8	法人賦課事業		448	225	1	5,093	5,767	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
9	税制事業		0	104	0	3,668	3,772	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
10	家屋調査評価事業		2,704	623	19	13,127	16,473	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
11	家屋管理図管理事業		1,370	30	9	591	2,000	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	1		
12	家屋賦課事業		2,986	593	20	11,982	15,581	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
13	概要調書等作成事業		0	30	0	630	660	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
14	償却資産賦課事業		683	356	5	7,382	8,426	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
15	課税台帳管理事業		216	44	1	887	1,148	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
16	土地調査評価事業		5,223	959	36	15,082	21,300	有り	1	В	А	А	継続	1	1		
17	土地賦課事業		2,158	875	15	18,303	21,351	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
18	国有資産等所在市町村 交付金事業		0	59	0	1,183	1,242	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	1	<b>→</b>		
19	土地課税台帳管理事業		147	30	1	591	769	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
20	地籍図等管理事業		3,188	148	22	2,957	6,315	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	1	<b>→</b>		
21	税諸証明書交付事業		2,340	89	0	1,788	4,217	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:4 公平かつ適正な課税・収納】

施策名 市税等収納管理の充実		総務部 収納課
----------------	--	------------

## 1 施策概要

目指す目的・成果	公平かつ適正な税負担を感じ、自主的に納税を行っている

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計		
59,766	2,196	194	43,958	106,114		

## 3 成果の状況

★:90%以上達成した : 70%以上達成した : 達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
収納率(市税現年度課税分)*	%	98.4 (H18)	<b>↑</b>	98.9	<del>**</del> (100.5%)
口座振替加入率 *	%	35.2 (H18)	39.0	37.8	(96.9%)

成果の	投入資	資源のス	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向性	事業費	人員 地域資源		7 该の爬来放開の刀頭 ˙以普内谷なC	里从心	改善
<b>→</b>	$\rightarrow$	$\rightarrow$		引き続き訪問や文書催告を実施し、納税相談を充実させて自主納付を促すとともに、納税意識の低い滞納者には税負担の公平性を保つため、財産調査を行い滞納処分を行っていく。 溯期限内納付や納税機会拡大のため、コンビニ収納の利用や口座振替加入を啓発し、納税意識の向上に努めていく。		

<u> </u>	事務事業		投入コスト(千円)				評価結果				今後の方向性						
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	賦課金徴収事業		0	30	0	591	621	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
2	市税収納事業		0	208	0	4,140	4,348	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
3	県民税徴収取扱交付金 事業		0	89	0	1,785	1,874	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
4	滞納市税等訪問徴収事 業		5,601	104	2	2,073	7,780	有り	$\rightarrow$	А	А	В	継続	<b>†</b>	<b>→</b>		
5	窓口来客収納事業		165	222	0	4,436	4,823	有り	1	А	А	В	継続	1	<b>→</b>		
6	滞納者対策事業		7,940	371	0	7,477	15,788	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	1	$\rightarrow$		
7	還付·充当事業		40,553	208	175	4,169	45,105	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
8	納税推進事業		4,053	267	17	5,332	9,669	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
9	滞納処分事業		1,437	608	0	12,174	14,219	有り	<b></b>	А	А	А	継続	1	<b>→</b>		
10	納税相談事業		17	89	0	1,781	1,887	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:5 効率的かつ円滑な事務管理の推進】

施策名	適正な事務管理	担当部·課	総務部 総務課
-----	---------	-------	------------

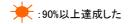
# 1 施策概要

	効率的かつ円滑に業務が実施され、わかりやすい情報の提供により開かれた市 政が行われている
--	---

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	dž
507,649	1,373	2,662	31,496	543,180

# 3 成果の状況



$\bigcirc$	:70%以上達成した
------------	------------

:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
情報公開制度に基づく不服申立て件数 *	件	0 (H18)	0	0	(100.0%)
個人情報の漏洩件数 *	件	0 (H18)	0	0	(100.0%)
電算化した業務数 *	件	54 (H18)	1	63	(116.7%)

		/  ^ -	7007	1771	1] ~ > > 1 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 = 2 =		
	成果の	投入資	資源のフ	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向性		事業費	人員	地域 資源	7 後の爬泉版開の刀頭 * 収普的谷体C	里点化	改善
	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$		情報公開制度及び個人情報保護制度については、これまでと同様に適正に運用し、特に特定個人情報については厳格に運用する。 引き続き社会保障・税番号制度による情報連携開始に向け、制度の円滑な運営を図る。また、施設予約システムなどのオンラインシステム利用促進とクラウド化の推進を図る。	*	

	事務事業	主要施	投入コスト(千円)						評価	結果		今後の方向性					
	争份争未		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	市議会招集事業		0	78	0	1,493	1,571	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
2	法令関係事業		5,758	143	39	2,953	8,893	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
3	顧問弁護士活用事業		648	39	4	710	1,401	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
4	文書管理事業		19,547	78	133	1,456	21,214	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	1		
5	情報公開事業		17	52	0	980	1,049	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>†</b>		
6	個人情報保護事業		0	52	0	1,037	1,089	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
7	自衛官募集事業		1	19	0	355	375	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
8	基地周辺整備事業		8	19	0	355	382	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
9	統計調査事業		34,696	324	0	6,758	41,778	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>		
10	行政界確認事業		0	6	0	118	124	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
11	情報システム管理運営事 業		325,718	326	2,028	9,316	337,388	有り	1	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
12	情報システム改修等事業		121,256	237	458	5,965	127,916	有り	1	В	А	А	継続	$\rightarrow$	1	•	

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:5 効率的かつ円滑な事務管理の推進】

施策名	資産の適正な管理運用(総務課)	担当部·課	総務部 総務課
-----	-----------------	-------	------------

# 1 施策概要

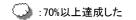
目指す目的・成果	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
日相9日的"风未	貝座が廻正に目壁・運用され、有効に治用されている

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
231,642	2,107	2,192	22,731	258,672

# 3 成果の状況

*	:90%以上達成した
~T\	.00%



:達成していない

指標名(*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
普通財産に占める未利用地の割合 *	%	9.2 (H18)	6.8	6.4	(106.3%)

	, ,,,	7,0,0	17-17	11077721		
成果の		資源の7	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向性	事業費	人員	地域 資源	7 仮り爬来成開の刀頭「吸音的谷はC	里	改善
$\rightarrow$	<b>→</b>	<b>→</b>		市有財産を適正に管理するとともに、未利用地の有効活用を図る。 小規模契約希望者登録制度の利用促進を図る。		

O D		. 🕠	ナッルコ	事務事業の方例指案						/ / H				A 44 0 + 1 + 1					
	事務事業		事務事業			投入コスト(千円)					評価結果 				今後の方向性				
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善		
1	入札、契約、物品購入、 検収事業		1,851	178	13	3,549	5,591	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>				
2	物品管理事業		7	89	0	1,774	1,870	有り	$\rightarrow$	В	Α	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
3	資格審査事業		0	89	0	1,793	1,882	有り	$\rightarrow$	В	Α	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
4	業者選定、審査事業		0	208	0	4,159	4,367	有り	$\rightarrow$	В	Α	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
5	設計図書審査事業		21	119	0	2,643	2,783	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
6	工事等検査事業		42	148	0	2,976	3,166	有り	$\rightarrow$	В	В	В	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
7	市有財産管理事業		866	15	6	296	1,183	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
8	普通財産取得事業		0	15	0	296	311	有り	$\rightarrow$	В	Α	А	継続	<b>†</b>	<b>→</b>				
9	市民総合賠償補償保険 事業		548	30	4	591	1,173	有り	$\rightarrow$	В	Α	В	継続	<b>†</b>	$\rightarrow$				
10	災害復旧事業		0	0	0	0	0	有り	$\rightarrow$	В	Α	В	継続	<b>→</b>	$\rightarrow$				
11	土地開発公社運営事業		0	30	0	682	712	有り	$\rightarrow$	С	В	С	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
12	庁舎管理事業		120,304	1,096	1,708	2,106	125,214	有り	$\rightarrow$	В	В	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				
13	本庁舎耐震補強等事業		85,611	30	308	684	86,633	有り	1	В	Α	А	完了	1	<b>→</b>				
14	公用車管理事業		22,327	30	153	591	23,101	有り	$\rightarrow$	В	В	А	継続	<b>†</b>	<b>→</b>				
15	安全運転管理事業		65	30	0	591	686	有り	$\rightarrow$	В	Α	Α	継続	<b>→</b>	<b>→</b>				

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:5 効率的かつ円滑な事務管理の推進】

施策名	行政委員会の適正な運営(総務課)	担当部·課	総務部 総務課
-----	------------------	-------	------------

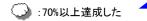
## 1 施策概要

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
54,334	1,501	272	9,314	65,421

# 3 成果の状況

秉	:90%以上達成した



Т	:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市長·市議会議員選挙投票率【市長】*	%	60.2 (H19)	65.0	53.64	(82.5%)
市長·市議会議員選挙投票率【市議】*	%	60.2 (H19)	65.0	53.63	(82.5%)

	, ,,	71167				
成果の	投入資	資源のプ	方向性		重点化	改革
方向性			里点化 	改善		
<b>→</b>	<b>→</b>	$\rightarrow$		平成28年の参議院議員通常選挙より選挙権年齢が18歳以上に引き下げられることから、若者をはじめ広く市民に引下げの意義が浸透するよう愛知県選挙管理委員会とともに周知啓発を図る。		

- /3	がいた。こうには、こののものがもれいののでは、																
	<b>声</b> 汝 <b>市</b> 光		<b>声</b>			投入	コスト(=	千円)		評価結果 今後の方向性						ŧ	
事務事業		施策	事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	選挙管理委員会事業		1,717	71	9	1,382	3,179	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
2	選挙管理執行事業		52,245	1,320	260	5,856	59,681	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
3	公平委員会事業		116	45	1	828	990	有り	$\rightarrow$	В	А	В	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
4	固定資産評価審査委員 会事業		256	65	2	1,248	1,571	有り	$\rightarrow$	В	Α	В	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:5 効率的かつ円滑な事務管理の推進】

施策名	資産の適正な管理運用(会計課)	担当部·課	会計課
-----	-----------------	-------	-----

## 1 施策概要

目指す目的・成果	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
----------	--------------------------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計
15,946	1,350	109	33,330	50,735

3 成果の状況 ★:90%以上達成した □:20%以上達成した ↑:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
歳計現金の有利子運用の割合 *	%	32 (H18)	1	41.6	(130.0%)

成果の	投入資	資源のス	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革				
方向性			地域 資源	地域						
$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$		歳計現金については、債券購入が困難な状況が続いているため、情勢を見極めながらペイオフの範囲内で定期預金での運用を検討していく。 基金については、必要な時期に必要な額を取崩しできるよう、安全かつ有利な運用を実施する。 また、庁用物品払出管理事業では、在庫管理と払出実績をもとに、適正な物品の購入に努めていく。						

	事務事業		車茲車業		車致車業			投入:	コスト(=	f円)			評価	結果			4	後の	方向性	ŧ	
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善				
1	歳入歳出事務処理事業		12,912	445	88	10,888	24,333	有り	<b>\( \)</b>	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>†</b>						
2	収入、支出審査事業		0	504	0	12,387	12,891	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>						
3	決算関係書類作成事業		406	297	3	7,434	8,140	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	$\rightarrow$	<b>→</b>						
4	公金管理運用事業		0	30	0	1,124	1,154	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>						
5	庁用物品払出管理事業		2,628	74	18	1,497	4,217	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>						

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:5 効率的かつ円滑な事務管理の推進】

施策名	行政委員会の適正な運営(監査委員事務局)	担当部·課	監査委員事務局
-----	----------------------	-------	---------

## 1 施策概要

目指す目的・成果	各種行政委員会の事務が適正に行われ、市民の信頼が得られている
----------	--------------------------------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	計	
2,463	238	17	4,775	7,493

## 3 成果の状況

	:90%以上達成した
$\sim$	

$\bigcirc$	:70%以上達成した
------------	------------

T	:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
決算審査における意見等指摘件数 *	件	6 (H18)	$\downarrow$	7	(85.7%)

成果の	投入資	資源のプ	方向性	今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革
方向性	事業費	人員	地域 資源	7 後の爬泉版開の刀頭 * 収普的谷体C	里从化	改善
$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$		監査などを実施していくうえで、監査委員からの指摘件数が減少するように、事務執行が公正で合理的かつ効率的に行われるよう求めていくともに、統一的な基準に基づいて作成された財務書類も含め、よりいっそうの厳正な監査をめざす。		

事務事業		主要施			コスト(ヨ				評価	結果			4	後の	方向性	ŧ	
	争務争業		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	監査·審査·検査事業		2,282	208	16	4,184	6,690	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	<b>→</b>	<b>→</b>		
2	監査委員会関係事業		181	30	1	591	803	有り	$\rightarrow$	А	А	A	継続	1	1		

【担う分野: V 経営、企画分野】

【担う柱:6 より開かれた適切な議会運営への支援】

施策名 議会運営、議員活動への支援及び議会活動の 広報等の充実	担当部·課	議会事務局 議事課
---------------------------------	-------	--------------

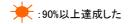
## 1 施策概要

目指す目的・成果 より開かれた議会の実現とわかりやすく親しま	これる議会運営が行われている
--------------------------------	----------------

2 投入コスト (単位:千円)

事業費	減価 償却費	公債費	公債費    人件費			
249,907	2,272	1,712	27,270	281,161		

## 3 成果の状況



$\bigcirc$	:70%以上達成した
------------	------------

:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
議会活動が市民にわかりやすく説明されている と感じる市民の割合 *	%	18.6 (H19)	<b>↑</b>	_	

成果の方向性			方向性			74 <del>++</del>
	事業費	人員 地域 資源		今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
<b>→</b>	<b>→</b>	<b>→</b>		議会と議員の活動を明確化する議会基本条例の制定に伴い、開かれた議会の実現をめざす具体的な施策として、市民との意見交換会及び議会報告会を平成26年度から年2回実施している。この機会を十分に活用することで、多くの市民が参加し、活発な意見交換が行われ、より開かれた身近な議会に結びつける。		

0 施来の人が自我には0手切手术の方が相外																		
<b>声</b> 农 声 <del>火</del>		事務事業	主要施	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
	争份争未		施策	事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
	1	本会議·委員会等運営事 業		7,434	1,738	51	13,960	23,183	有り	$\rightarrow$	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
	2	議員活動支援事業		4,504	326	31	8,104	12,965	有り	1	В	А	А	継続	1	<b>→</b>		
	3	渉外·議員活動事業		235,199	104	1,611	2,603	239,517	有り	1	В	А	A	継続	1	<b>→</b>		
	4	議会広報事業		2,770	104	19	2,603	5,496	有り	$\rightarrow$	А	Α	Α	継続	$\rightarrow$	$\rightarrow$		